

(株)東芝 三重工場



所在地：三重県三重郡朝日町縄生2121番地
 設立：1938年
 敷地面積：270,438㎡
 電気工事：東芝三重メンテナンス(株)
 更新工事：平成27年3月(継続中)

S310

省資源、高性能モーターをはじめ、インバーター、配電機器などの開発・生産を行っている(株)東芝三重工場。この度、構内の建屋壁面上部に設置していた水銀灯器具がLED器具にリニューアルされました。

生産工場棟の建屋外壁面上部に設けた水銀灯器具をLED道路灯器具にリニューアル

(株)東芝では、人々の「安心・安全・快適な社会(ヒューマン・スマート・コミュニティー)の実現」を目指し、事業の柱となる「エネルギー」、「ストレージ」、「ヘルスケア」の各分野を通じて課題に向き合っています。

(株)東芝三重工場は、14棟の生産工場があるほか、管理棟、食堂棟など多くの建屋が配置されています。この内、生産工場14棟の建屋出入口外壁面上部に設置されていた既存の水銀灯器具がLED道路灯器具(電源別置タイプ)改良形にリニューアルされました。

大幅な節電と省メンテナンスを実現しながら、作業路面の明るさを確保し、夜間作業の安全性を向上

それぞれの生産工場棟の建屋出入口外壁面に設置された改良形LED道路灯器具は、大幅な消費電力の削減に加え、60,000時間の長寿命によりランプ交換の手間が省け、交換に伴うメンテナンス費用の削減も可能にしています。加えて、電源別置タイプの使用により、手の届くところに電源ユニットを収納したことで、万が一の電源故障時には高所に上らず点検を可能にしています。さらにLED灯具の導入初期の余分な明るさをカットする初期照度補正機能の搭載により、さらなる消費電力の削減を図っています。

点灯回路は2系統で構成していることにより、万一、1系統に故障が起こった場合も、もう一方で点灯を維持して突然全消灯になる可能性を低減し、作業路面の明るさを確保しながら安全性に配慮しています。

また、工場敷地に隣接した構外に駐車場が設けられており、夜間照明にはLEDソーラーライト(鉛蓄電池)が採用されています。



生産工場の建屋出入口外壁面上部に設置されたLED道路灯(改良形)



改良形LED道路灯



点灯時の改良形LED道路灯



点灯時のLEDソーラーライト



LEDソーラーライト(鉛蓄電池)



LEDソーラーライトが設置された駐車場の夜間照明

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考
構内	LED道路灯	LEDW-15104N(H)	14	LED 消費電力:135W
駐車場	LEDソーラーライト	LSK-09041F-B	2	光源寿命60000時間